

平成 30 年度 後期

あおぞらセミナー

「気になる子」が 変わるとき

困難をかかえる
子どもの
発達と保育



行動や発達が「気になる子」のねがいや悩みをどう理解し、どのような視点で保育、支援を考えればよいか、ご講演いただきます。

日時

平成 30 年 12 月 22 日 (土)
14:00~16:00

内容

「気になる子が」が変わるとき：困難をかかえる子どもの発達と保育
神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授
木下孝司 先生

場所

明石市立勤労福祉会館第5会議室
JR・山陽明石駅から徒歩 11 分

参加費

無料

○お席の都合上、参加される方は事前にご連絡ください。
その際、①お名前、②参加人数、③連絡先を電話・FAX・Eメールで、お申し込み時にお伝えください



1961 年鳥取市生まれ。京都大学教育学部、同大学院教育学研究科で学び、静岡大学教育学部助教授を経て、現在、神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授（学部は発達科学部および国際人間科学部を担当）。博士(教育学)。専門は発達心理学。乳幼児期のコミュニケーションと自他理解の発達を研究し、保育現場などにおいて障害のある子どもの事例・実践検討に参加している。

主な著書：『子どもの発達に共感するとき—保育・障害児教育に学ぶ』（全障研出版部）、『実践、楽しんでいませんか？』（共著、クリエイツかもがわ）など

【お問い合わせ】 明石市立あおぞら園・きらきら

TEL:078 (945) 0280/FAX:078 (945) 0281
E-mail:aozorakirakira@sandaya.or.jp

【後援】 明石市教育委員会 明石市地域自立支援協議会 【主催】 明石市立あおぞら園・きらきら